

// 会社の概要 (2021年11月30日現在)

商号 アルテック株式会社
設立年月日 1976年5月15日
資本金 5,527,829千円
従業員数 137名(グループ全体415名)
所在地 東京都中央区入船二丁目1番1号
住友入船ビル2階

// 役員 (2022年2月25日現在)

代表取締役会長 張 能 徳 博
代表取締役社長 池 谷 壽 繁
取締役常務執行役員 陶 山 秀 彦
取締役執行役員 井 上 賢 志
取締役執行役員 于 勇
取締役執行役員 山 根 清 秋
取締役執行役員 片 山 浩 晶
社外取締役 宮 本 康 廣
社外取締役 荒 井 敏 明
社外取締役 中 尾 光 成
社外取締役 中 辻 義 則

常勤監査役 藤 田 清 貴
社外監査役 石 川 剛
社外監査役 豊 島 絵

執行役員 山 岸 利 光
執行役員 野 上 彰
執行役員 澁 谷 博 規
執行役員 奥 田 哲 太 郎

// 株式の状況 (2021年11月30日現在)

発行可能株式総数 40,000,000株
発行済株式の総数 19,354,596株
株主数 5,370名
大株主

株主名	持株数	持株比率
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	1,624,300	11.01
竹内猛	915,000	6.20
吉田知広	573,400	3.89
株式会社三菱UFJ銀行	505,920	3.43
関西チューブ株式会社	485,000	3.29
共同印刷株式会社	432,900	2.93
株式会社アルミネ	391,000	2.65
村永八千代	371,576	2.52
由利和久	350,276	2.37
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	341,100	2.31

(注) 1. 当社は、自己株式4,598,028株を保有しておりますが、上記の大株主から除いております。
2. 持株比率は、自己株式4,598,028株を除いて計算しております。

// 株主メモ

事業年度
定時株主総会
期末配当金受領株主確定日
中間配当金受領株主確定日
株主名簿管理人
(特別口座の口座管理機関)
同連絡先
(郵便物送付先)

毎年12月1日から翌年11月30日まで
2月
11月30日
5月31日(中間配当を実施する場合)
三菱UFJ信託銀行株式会社

〒137-8081
新東京郵便局私書箱第29号
三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
電話 0120-232-711(通話料無料)
電子公告により当社のホームページ
(<https://www.altech.co.jp/>)に掲載します。
ただし、事故その他やむを得ない事由により、電子公告が
できない場合は、日本経済新聞に掲載します。

公告の方法

(ご注意)

- 株主様の住所変更、単元未満株式の買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取次ぎいたします。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。



この冊子は環境への配慮のため、FSC®森林認証紙と植物油インキを使用しています。

第46期 報告書

2020年12月1日
～2021年11月30日

ALTECH
アルテック株式会社

証券コード：9972

株主の皆様へ

株主の皆様には平素より格別のご支援、ご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

ここに、第46期（2020年12月1日から2021年11月30日まで）のアルテックグループの営業の概況についてご報告申し上げます。

当連結会計年度における我が国経済は、設備投資や生産等に持ち直しの動きがみられたものの、新型コロナウイルス感染症の拡大に伴う緊急事態宣言の再発令等の影響により経済活動が抑制され、企業収益や個人消費に弱さがみられる等、厳しい状況で推移しました。一方、海外においては、米国や中国など一部の国々において回復傾向がみられたものの、欧州やASEANの各国においては新型コロナウイルス感染症の再拡大の影響により厳しい状況で推移しました。今後は、感染対策により社会活動や経済活動のレベルを段階的に引き上げていく動きが期待されるものの、変異株が急激な拡がりをみせており、先行き不透明な状況が続くことが予想されます。

当社グループでは、現状の市場環境を鑑み、2021年1月に「既存事業の付加価値の創出・最適化」、「新規事業の育成」、「経営基盤の強化」を基本方針とする新たな中期経営計画（2021年11月期～2025年11月期の5カ年計画）を策定いたしました。商社事業においては、既存商権で安定した収益を確保しつつ、周辺機器への商権拡大と提案力の向上を推進するほか、無人化や非接触等の社会課題の解決に貢献する商品・サービスの提供の強化に取り組んでおります。プリフォーム事業においては、生産効率改善の推進に加え、樹脂使用量の削減と再生材料の使用を図り、環境負荷の低減に努めることで事業の付加価値向上を目指しております。

新たな中期経営計画の初年度となる当連結会計年度の経営成績は、売上高13,860百万円（前期比7.1%増）、営業利益608百万円（前期比6.4%減）、経常利益654百万円（前期比6.6%減）、親会社株主に帰属する当期純利益542百万円（前期比9.0%減）となりました。

（商社事業）

商社事業につきましては、物流・ロジスティクス関連機器等の販売が増加したほか、印刷包装関連機械やミネラルウォーター製造システム等の大型機械の検収が完了したことで増収となったものの、活動制限の緩和により営業費用が増加したこと等により減益となりました。

その結果、売上高は8,502百万円（前期比5.8%増）、セグメント利益は235百万円（前期比57.3%減）となりました。

（プリフォーム事業）

プリフォーム事業につきましては、前期は中国4工場の一時的な操業停止や外出自粛等の新型コロナウイルス感染症流行の影響を受けて業績が悪化いたしました。当期は飲料用プリフォームの販売数量が堅調に推移し、増収増益となりました。

その結果、売上高は5,528百万円（前期比11.9%増）、セグメント利益は556百万円（前期比127.1%増）となりました。



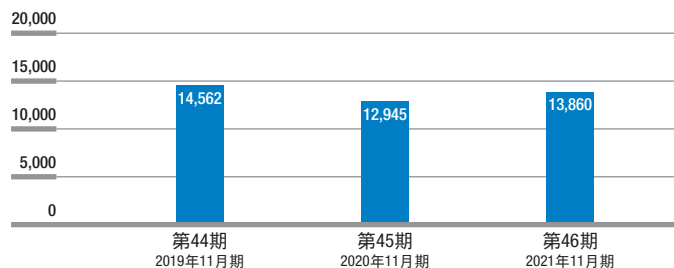
2022年2月
代表取締役社長

池谷 壽繁

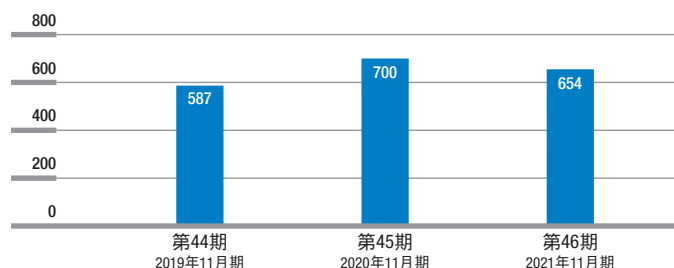
引き続き株主の皆様には一層のご支援を賜りますよう、何卒宜しくお願ひ申し上げます。

連結業績ハイライト

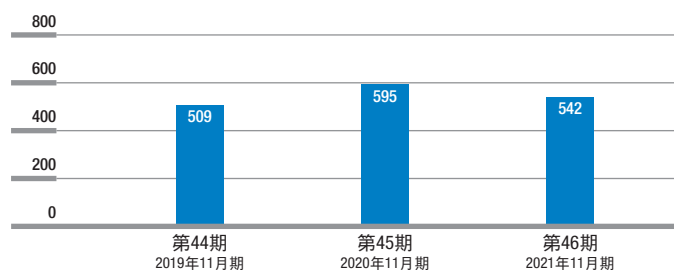
売上高（単位：百万円）



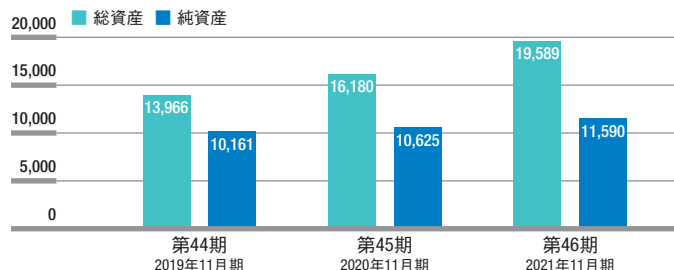
経常利益（単位：百万円）



親会社株主に帰属する当期純利益（単位：百万円）



総資産／純資産（単位：百万円）



トピックス

「持続可能な社会の実現と美しい地球環境の保全に貢献」

アルテックは、新たに再生可能エネルギー分野に進出します。

日本政府が宣言した「2050年カーボンニュートラル」の実現に向けた施策として、グループ会社「アルテック新電力株式会社」を設立しました。

お客様の工場や倉庫の屋上を主たる設置対象とし、オンサイトPPAモデル（右図参照）と、発電した電力を自社で最大限に活用する自家消費モデルの2つのサービスを軸として展開します。アルテックは、お客様と共に「2050年カーボンニュートラル」の実現に貢献してまいります。

また、アルテックグループの取り組みとして、昨年は中国グループ会社でペットボトルの原料であるプリフォームを製造する愛而泰可新材料（蘇州）有限公司に、今年は国内グループ会社のアルテック新材料株式会社に太陽光発電設備を導入し、グループ全体で温室効果ガス排出量の削減に向けた取り組みを実施しています。



【愛而泰可新材料（蘇州）有限公司】



【アルテック新材料株式会社】

「自動収納庫で商品のピッキングから保管、在庫管理まで自動化」

Kardex remstar社製自動収納庫システムは、限られたスペースを有効に活用することで理想的な収納を実現します。高効率で経済的、安全にも配慮され、省人化、省スペース化、自動化により「人手不足」が深刻な物流および製造業の現場が抱える課題を一挙に解決します。ラインナップも充実しておりカスタマイズも可能なため、それぞれのお客様のニーズに合った自動倉庫システムを提供することができます。

